

Freude

vol. 18-38 2025.8.20 Wed

8/27(水) 18:30 小田川.
9/3(水) 18:30 } 天王寺
10(水) 18:30 } 区民
17(水) 18:30 } マンダ

お盆明け日曜日、猛暑の8/17 練習おつかれさまでした。

8/17の練習時、亀井先生がおっしゃいました。

「練習ではいろいろ細かいことを言って、いろんなことやって練習している。そんな細かいことやってるってことはお客さんには、いちいち、わからないかもしれない。それでも、細かいことまで気をつけて作り上げた音楽だからこそ、お客さんに届く。「なんか、よおわからんけど、ええなあ」とか「なんか、よおわからんけど、気持ちに響くモンがあるなあ」とか。お客さんは感性で聴いてくれたらいい、理屈とか知識とかは要らなくて、自由に感じてくれたらええねん。しかし、我々演奏する側は、感情に流された演奏ではアカン。それではお客さんに音楽が届かない。なんか頑張ってはったなあ、だけ。お客さんに感じてもらえる演奏にするために、我々は、きちんと細かいことまで気をつけて、計算して理性をもって演奏しないとアカンねん。」

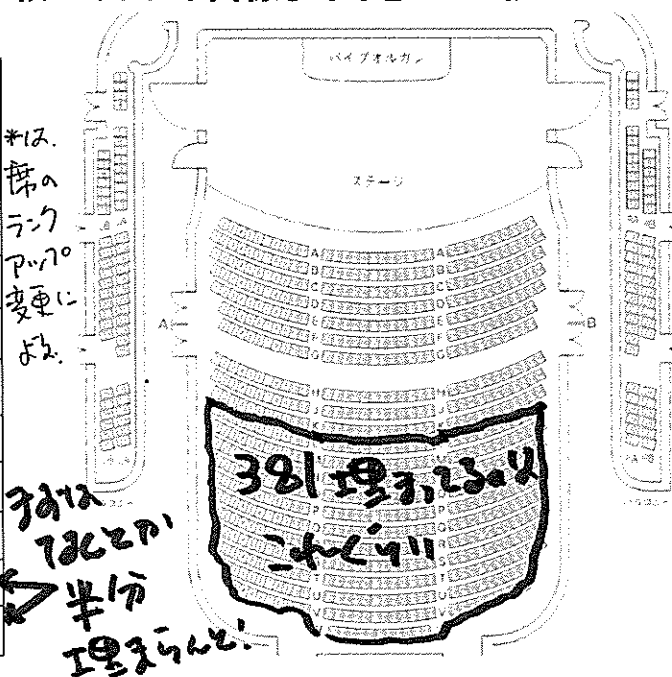
「クラシックとかミサとかラテン語とか難しそうに思うかもしれないけど、聴く側には知識は要らないねん。いい音楽は感じてもらえる。みんな日本の演歌、あれ、演歌の勉強したことなくても「ええなあ」とか「コブシまわりすぎやなあ」とか「切ないなあ」とか、感じるやん、それと一緒に。言葉も、歌うコッチは詞を理解しとかないとあかんけど、お客さんはラテン語やらミサの詩やらわからなくてええねん。ただ、発音も音楽やから。音程と発音が合体して一音一音がお客さんの耳に聴こえてくる音楽になるわけやから。その音楽で感じてもらえばええねん。演奏会誘ったとき「クラシックは知らないから」「ミサって勉強してないから」とか敬遠されるかもしれないけど、演歌の勉強しなくても演歌を聴いて何か感じるのと一緒に。クラシックやミサの勉強なんかしてなくても、ちゃんとお客さんに届く、お客さんが「聴いてよかったなあ」って思える演奏会やから。大丈夫！自信もって！」

（どうせ！チケットもうひとまわり、がんばる！）

チケット申込は現在 381 枚！650 の目標まであと 269 枚！

7月2日～8月17日申込状況

席種		S	A	B	合計
席数		698	76	40	814
団 内 申 込	7/2	196	11	21	228
	7/9	56	3	1	60
	12&13	4	0	4	8
	7/16	16	1	*-1	16
	7/23	10	3	0	13
	7/30	17	0	0	17
	8/6	10	1	7	18
	8/17	17	*-1	5	21
申込計		326	18	37	381
残		372	58	3	433



8/6~17 練習×モ.

07.06.19 14.00 Uhr

11.57 Gloria u. Credo

6. Credo in unum Deum
8. Et resurrexit

七. 細心 練習せよ.

*8/17 以後半、全曲通しでLT二。

• 其通に uchuk 7:22 2つ①3.7 7p4 5'x! 477に 1か-1a 2は 1か-1b

② ユニゾンとクラリネットの音の一致

① 3つあるが、4771にリポートの値は2リポート!!

「え？ 前！」「ハッキリって言われてたにっけ？」と思ってるアタマ。
初めの音取りの段階では、ワタシたちの「自分のうたいごころの音の重なり」
の理解が追いついてなくて。リイ エーカレン にアイマイに
やらせても。 「重なりがわかるように 1音1音ハッキリ」と指導し
ていたんだけど多いと思います。これは読みの段階としては当然のプロセス。
まあ！読みも終わり。自分のうたいごころもアタマに入り。音の重なりをちゃんと出せる
ようになってる。今！！ このぼくたちが、文章のうたいごころ、音のふくらみへの
うたいごころ。etc. etc. よく考えて音を出していく段階に入ってることをおめでとう！！
モチロン「うたいごころ」「レパート」のなかで「リズム感」がある。腹筋、支え、これも大切。
けど、やっぱり「リズム感」、そして、音と息のつながり、呼吸のタイミング、リズム感！！

② 2=ソバン と とうじやみい $t=3$ 意識!

L → 同じ「 χ 」でも「 $y = y \text{ シン } a \text{ と } z_1 + c \text{ ハ } z$ 」「 $y = y \text{ シン } b \text{ と } z_1 + d \text{ ハ } z$ 」はそれぞれに
うたへる音韻論をもつてある。「 χ 」はそれぞれ!!

此迄全体で練習できた。ワタシ達自身も感じず42ト2022年。

ユニオン = かんじの (0) の $\frac{1}{2}$ を $u = 1$ と $= \frac{1}{2}$ 、 $u = 2$ も $\frac{1}{2}$ になる。

$T = T_0 \rightarrow$ 同じ強弱記号 $\frac{0}{2}$ の「 $2=4$ 」と「 $2=4$ 」は「 7 」か「 7 」か「 7 」か「 7 」... 要注意!!

Handwritten notes on the left margin:

- 3/4
- Gredo 26 ~
- Et ex Patre natum
- は全員2回唱
- うたうからSに
- やあ、いけと
- 後半は多めト
- とろろくからTに2回
- うたうからと!!

Handwritten notes above the staff:

- 26
- 2=4
- 四部合唱

Handwritten notes below the staff:

- Et ex Pa - - tre na-tum, an-te o-mni-a sae - cu - la.